

平成21年度「みんなでつくろう！健康とくしま県民会議」 議事録

1 日 時 平成22年3月16日（火）午前10時30分から午前12時まで

2 場 所 徳島県庁 10階 大会議室

**(会議次第)**

1 開会

2 総局長あいさつ

3 議題

(1) 平成21年度「健康とくしま運動」の現状と課題について

(2) 平成22年度生活習慣病対策について

(3) 「健康とくしまキャンペーン」について

(4) その他

4 閉会

## 【議事概要】

### 1 開会

### 2 あいさつ

小森総局長あいさつ

### 3 議題

#### (1) 平成21年度「健康とくしま運動」の現状と課題について

事務局：資料に沿って説明。

委員：1団体1活動と健康とくしま応援団について、少しわかりにくいのですが、かぶっている団体もあるのですか。

事務局：1団体1活動は大きな団体として、また健康とくしま応援団については、個々の事業所が登録しています。

#### (2) 平成22年生活習慣病対策について

事務局：資料に沿って説明。

委員：徳島県が糖尿病ワースト1位の原因は何ですか。食事と運動が原因ならば、徳島県は美味しいものをたくさん食べて一番運動しない県ということですか。徳島が1位ならば47位の県とは何が違うのでしょうか。また、47位の都道府県はどこですか。

事務局：平成20年度の徳島県の糖尿病死亡者数は140人程ですが、死亡率が高いです。徳島の食事は平均すると特に悪いわけではありませんが、糖尿病患者の方を見ると、食べ過ぎの傾向があります。また、子どもの肥満率も高く、県民全体の運動不足というのもあげられます。糖尿病死亡率が47位の県は神奈川県で、粗死亡率が8.4となっています。粗死亡率については、若い人が多い都道府県は数値が低くなります。

委員：この4年間、県民会議を開催してきましたが、生活習慣病対策を学校行事の中に取り入れるなどの取組みをすることが大事だと思います。ちなみに、今年度、阿波踊り体操のDVDはどのような施設に配布されたのですか。

事務局：市町村図書館等に配布しています。なお、平成22年度については、阿波踊り体操体験談の募集なども行いますので、それらにより、阿波踊り体操がどの程度普及しているのかの把握にも繋がると思います。

委員：阿波踊り体操については、朝と夕方に徳島市のケーブルテレビで放映しています。以前は朝だけでしたが、要望があり夕方にも流すようになりました。

委員：高知県では、いきいき百歳体操というのがあり、どこで実施しているかなど把握されています。全体集会等を行うことで励みにもなるので、個々から全体へと繋げていければいいと思います。

委員：ウォークラリーについて、県では各地域での実態を把握していますか。

事務局：来年度の事業実施までには把握し、その上で事業を実施したいと考えています。

委員：糖尿病の方への知識の普及や、勉強会は実施されていますか。

事務局：医師会の糖尿病対策班でも、歩けない方への運動を考えているところですし、また、阿波踊り体操でもシニア編やリハビリ編などがあります。プラス1000歩県民運動では、歩く歩数に換算できるようになっているので、検討していきたいと思えます。

委員：ウォーキングラリーはウォーキングマップを利用するのですか。

事務局：必ずしもウォーキングマップを利用していただかなくても構いません。市町村等が作成しているマップを利用していただければと思えます。

委員：ウォーキングマップはどの程度の運動強度ですか。また消費エネルギーはどれくらいですか。

事務局：歩行の運動強度は、普通に歩いた場合、安静時の3倍となっています。ウォーキングコースについては、実際に歩いて作成していただいておりますので、普通に歩くことができるコースとなっております。

委員：ウォークラリーについてですが、自分自身も糖尿病で、栄養指導等受けていますが、なかなか改善しません。日々の運動が大事だと思えます。単品でウォーキングラリーをすることに効果はあるのでしょうか。東京の皇居周辺では、シューズやウェアについてメーカーとタイアップしてすべて貸してもらえたり、ウォーキングが終われば銭湯に行くようです。徳島県も継続できるようなもの考えた方がよいのではないのでしょうか。

事務局：健康づくりの継続のためには仲間づくりが大切だと思えます。ウォーキング・ラリー事業では、イベントカレンダーの作成もする予定ですので、節目節目にしていだいて、活用いただければと思えます。ウォーキング大会に参加していただいて、仲間づくりのきっかけにしていだければと思えます。

委員：継続については、阿波踊り体操の体験談募集などでも、このような方法で継続できたという体験談が集まれば、参考にすればよいと思えます。

委員：特定健診が始まって気になっていることですが、小さい頃からの生活習慣病対策や改善、周知などが大事だと考えています。予防の大きなきっかけになります。児童の検診について、今後検討してほしいです。また、今の現状はどうですか。

委員：子どもの時の肥満が続いて、大人になってもそのまま続いているということがあります。総合健診センターには児童の検診をしてほしいです。それが将来に繋がると思えます。

委員：徳島県では小学生、中学生、高校生の肥満率が高いです。徳島県では、精密検査をして、結果が高かった生徒は医療機関へ行っていただきます。そこで、健康管理を行います。

事務局：小学生、中学生、高校生のすべてのデータをもっているのは、全国でも珍しいです。

### (3)「健康とくしまキャンペーン」について

事務局：資料に沿って説明。

委員：今年度はキャンペーンの広報に問題があったということですが、来年度はどのように改善されるのですか。

事務局：市町村にも広報をお願いします。県では4月上旬から広報を行う予定です。さらに、来年度はチラシを作って、阿波踊り体操を実施されているようなところに配布する予定です。

委員：学校関係にも広報したらいいのではないですか。

事務局：検討させていただきます。

委員：ケーブルテレビで流してもらえばいいのではないですか。

委員：（ケーブルテレビ関係者）可能な限り協力させていただきます。

委員一同より事務局の提案どおりに実施することを承認を得る。

#### （４）その他

- ・徳島県がん対策推進条例について説明
- ・受動喫煙防止対策について、厚生労働省健康局長通知の内容を説明
- ・徳島県ウォーキング協会の県民会議への参加の可否についての議題を説明  
委員一同より、徳島県ウォーキング協会が構成団体として参加することについて承認を得る。

徳島県ウォーキング協会会長挨拶

#### 4 閉会